

豊橋市美術博物館友の会創立30周年記念講演会

# 白洲信哉、 日本の美を語る

2017年4月21日金 14時～16時（13時開場）

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT アートスペース

聴講無料（事前申込制）

全席自由席

【主催】豊橋市美術博物館友の会  
【協力】豊橋市美術博物館

第1部

基調講演 ● 14時～15時

「日本の美」白洲信哉

第2部

対談 ● 15時10分～16時

カントリーレジデントルミと韋駄天夫人「次郎と正子 愛の56年」  
白洲信哉 + 青柳恵介

## 申込方法

下記期間に電話でお申込みください。

TEL.0532-51-2882

（豊橋市美術博物館へ）

友の会会員

2月1日（休）～9日（休）／先着100名

一般

2月10日（金）以降／先着100名

【交通案内】

穂の国とよはし芸術劇場  
PLAT

豊橋駅（JR東海道新幹線、東海道本線、名古屋鉄道）、新豊橋駅（豊橋鉄道渥美線）直結。豊橋駅南口から徒歩約3分。来館者用の駐車場はありません。豊橋駅周辺の駐車場をご利用いただくか、公共交通機関をご利用ください。



### 白洲信哉 [しろしんや]

文筆家。1965年東京都生まれ。細川護熙元首相の公設秘書を経て、執筆活動に入る。その一方、広く日本文化の普及につとめ、書籍編集、展覧会などの文化イベントの制作に携わる。2013年より、月刊「目の眼」編集長。父方の祖父母は、白洲次郎・正子。母方の祖父は文芸評論家の小林秀雄。主な編著書に「骨董あそび」（文藝春秋）、「白洲次郎の青春」（幻冬社）、「天才青山二郎の眼」（新潮社）、「白洲スタイル」（飛鳥新社）、「白洲家ときたり」（小学館）、「かたじけなさに涙こぼるる」（世界文化社）などがある。

### 青柳恵介 [あおやぎ けいすけ]

古美術評論家。1950年東京都生まれ。成城大学大学院文学研究科博士課程満期退学（国文学）。著書に「骨董屋という仕事」（平凡社）、「民芸買物紀行」（新潮社）、「風の男 白洲次郎」（新潮社）など。

